

令和6年2月1日
 東日本高速道路株式会社
 長野工事事務所

E18 上信越自動車道 下り線 松井田妙義IC⇒碓氷軽井沢IC間 トンネルリニューアル工事による昼夜連続車線規制のお知らせ



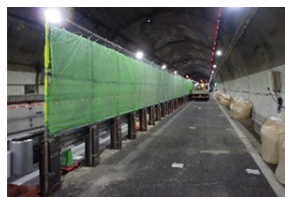
NEXCO東日本 長野工事事務所(長野県長野市)では、**E18** 上信越自動車道(以下「上信越道」)下り線松井田妙義(まついだみょうぎ)インターチェンジ(以下「IC」)から碓氷軽井沢(うすいかるいざわ)IC間において老朽化した高岩山(たかいわやま)トンネルのリニューアル工事に伴う昼夜連続車線規制を実施します。お客さまにはご迷惑をおかけしますが、規制区内では速度制限を遵守いただき、安全運転にご協力をお願いします。

なお、車線規制により平日昼間に最大3km 前後の渋滞の発生を予測しております。対象区間のご利用を予定されているお客さまにおかれましては、「ドラとら」などのWEBサイトで交通情報をご確認いただくほか、ご利用時間帯の変更や時間に余裕を持ったご利用をお願いします。安全・快適に高速道路をご利用いただくために必要な工事ですので、工事へのご理解とご協力をお願いします。

1. 車線規制の概要

路線	E18 上信越道
区間	下り線 松井田妙義IC ⇒ 碓氷軽井沢IC
実施時期	昼夜連続車線規制 令和6年2月26日(月)～令和6年7月31日(水) ※土日祝日、一部期間を除く 詳細は「3. 車線規制期間について」をご覧ください
時間帯	24時間(終日)
工事内容	トンネル補強工事(「6. トンネル補強工事の工事概要」をご覧ください)

◆工事イメージ写真(過年度工事)



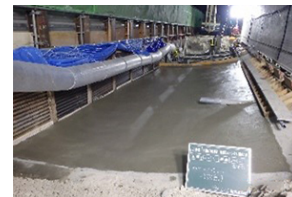
防護柵設置状況



インバート掘削状況



コンクリート打設状況



コンクリート打設完了状況

2. 工事区間 上信越道 下り線 松井田妙義IC⇒碓氷軽井沢IC



3. 車線規制期間について

規制期間 令和6年2月26日(月)～令和6年7月31日(水) ※土日祝日、一部期間を除く

令和6年2月/3月						
日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

令和6年4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

令和6年5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

令和6年6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

令和6年7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

➡ : 昼夜連続車線規制 実施日

※規制は月曜日の朝6時開始⇒金曜日の夜20時まででに解除となります

※工事期間中の、平日昼間に最大3km 前後の渋滞の発生を予測しております。

※天候及び作業進捗等により規制期間を変更する場合があります。

※8月繁忙期以降の規制期間については別途お知らせいたします。

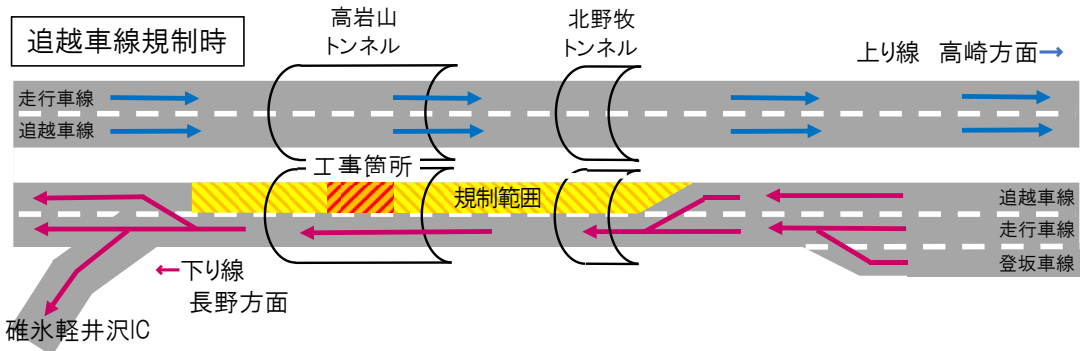
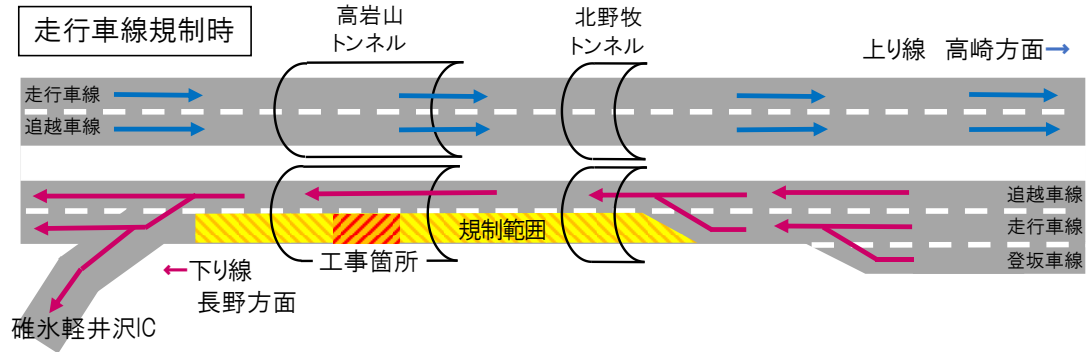
※事故や天候の影響等で実際の渋滞状況が予測と異なる可能性もあるため、出発前に最新の交通情報をご確認ください。

4. 車線規制内容

昼夜連続車線規制を実施します。ご走行の際は現地の標識等に従い、安全走行をお願いします。

下り線 松井田妙義IC⇒碓氷軽井沢IC

規制延長:約3.0km



5. 特殊車両通行時のお願い

今回の通行規制に伴い、昼夜連続車線規制期間には、車幅3.0mを超える特殊車両は通行できません。ご利用されるお客さまは、周辺道路などへ迂回をお願いします。

また、特殊車両通行許可(※)について、高速道路の経路のみ取得されている場合は、一般道の許可の取得も必要となりますのでご注意ください。

※特殊車両通行許可とは

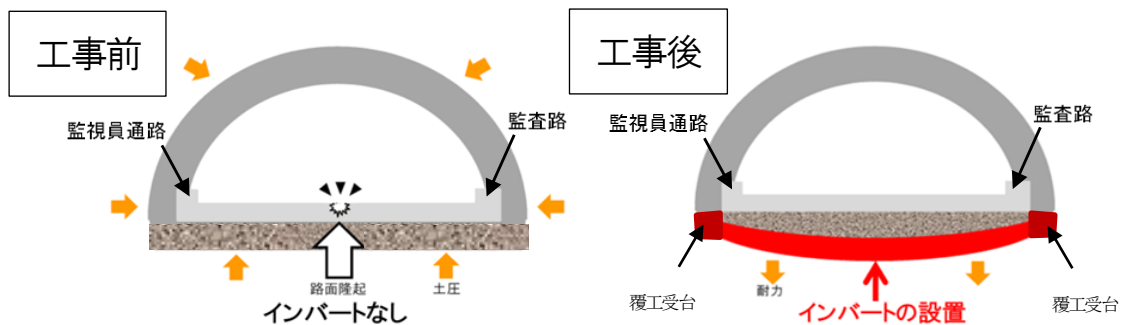
道路法及び車両制限令に基づき、一般的制限値(長さ・重さ・車幅など)を超えた特殊車両が公道を通行するにあたり必要となる許可のこと。

6. トンネル補強工事の工事概要

上信越道 下り線 松井田妙義IC⇒碓氷軽井沢IC間における高岩山トンネルで、トンネルの地山の膨張による路面の隆起や損傷に対するトンネル補強工事を実施します。

【主な工事の内容】

地山から過度な力がかかっているトンネルに対して、リング状のより強い構造にするため、インバートを設置し、安定性を向上させます。具体的には、路面掘削後にトンネル底面を補強するコンクリート(インバート)の設置を行い、その後走行可能な道路に戻すための舗装工事を実施します。令和6年2月～7月は、インバートの設置を行います。



※インバートとは…トンネル底面をコンクリートにより逆アーチに結合するもので、耐力を増価させ、沈下・変状を防止します

7. ご利用時のお願い

- (1) 工事区間は下り線約3.0kmにわたって昼夜連続車線規制を行うため、現状の片側2車線から1車線へ車線が減少します。昼夜連続車線規制区間では車線幅が狭くなっているため、走行する際は規制速度を遵守し、車間距離を確保して追突事故などには十分注意をお願いします。また工事の進捗により、車線位置が切り替わりますので十分注意して通行をお願いします。
- (2) 工事現場周辺では、工事用車両の出入りがありますので、前方に十分注意して通行をお願いします。
- (3) 工事期間中は交通集中により、交通の流れが悪くなる恐れがあります。お出かけ前に「8. 交通情報の入手方法について」に記載のWEBサイトなどで最新の車線規制や交通情報を確認ください。また、ご利用の際には時間に余裕をもってお出かけください。
- (4) 工事期間中はLED情報板や路上標識を活用した工事規制情報の提供や安全に走行していただくための注意の呼びかけを実施します。走行の際にはこれらの情報を確認のうえ、安全に走行していただきますようお願いいたします。

8. 交通情報の入手方法について

(1) 配布・掲示物によるご案内

- ・ポスター・リーフレット及びデジタルサイネージによる案内を周辺の料金所、SA・PAに掲示します。
- ・横断幕を高速道路上の跨道橋に掲示します。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- ・高速道路リニューアルプロジェクトWEBサイト <https://www.e-nexco.co.jp/renewal/>

・NEXCO東日本 道路交通情報サイト「どらトラ」

リアルタイム情報 【P C】 <https://www.drivetraffic.jp/>

【携帯】 <http://m.drivetraffic.jp/>

工事規制情報 【P C】 <https://www.drivetraffic.jp/construction-regulation>

・NEXCO東日本お客さまセンター

ナビダイヤル 0570-024-024(24時間オペレーターが対応)

または 03-5308-2424

・日本道路交通情報センター(JARTIC)の道路交通情報

全国共通ダイヤル 050-3369-6666(携帯短縮ダイヤル#8011)

※全国どこからでも最寄りの情報センターに接続します。

全国・関東甲信越情報 050-3369-6600

長野情報 050-3369-6620

群馬情報 050-3369-6610

【P C】<https://www.jartic.or.jp/>

(3)高速道路をご利用中に入手できる道路交通情報

・道路情報板

・ハイウェイラジオ(AM1620kHz)

ハイウェイラジオを放送している区間は、高速道路上の標識によりご案内しております。

・ハイウェイ情報ターミナル

SA・PAに設置されているモニター画面などにより、広域の道路情報を分かりやすくお知らせしています。

※X(旧Twitter)・LINEの公式アカウントでも情報を配信しています。

【X(旧Twitter)】

「NEXCO東日本(関東)」(@e_nexco_kanto)

リアルタイムの交通情報

【LINE】

「NEXCO東日本」(@e-nexco)

通行止めや気象情報



高速道路リニューアルプロジェクト

いま、安全・安心を次の世代へ。

NEXCO東日本は、皆さまに安全・安心を届けるために、
高速道路の更新・修繕事業に取り組んでまいります。

URL:<https://www.e-nexco.co.jp/renewal/>

または、『高速リニューアル』で検索ください。

NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取組みを行っています。

今回の「リニューアル工事」の取組みについては、安全・安心で信頼できるインフラの整備などにつながる事業活動としてSDGs目標の8番、9番、11番に貢献するものと考えています。

